

健全な利益が出る

事業や政策を



堀内 隆弘 議員

ますます財政状況の厳しい牟岐町だが、旧牟岐小学校の改修に続き船戸荘も改修されると聞いている。

物産館、鬼ヶ岩屋温泉は残念ながら運営継続ができず、「モラスコむぎ」も委託業者撤退時期が迫っている。もちろん、金銭的な収益が少なくても必要な施設はあるが、それらは行政が新しく作るのではなく、住民の要望等によって検討されるのが健全ではないか。学校や病院のように、なくてはならないものはしっかりと維持し、暮らしがより便利になるものは住民と相談し進め、新しく始める

事業や施設には念密な事業計画を練り、運営していくための収益についても棚上げせず目標を立てるべきで

ある。そこで、今後の「モラスコむぎ」や「船戸荘」には、どのような運営計画があるのか。また、出羽島が重伝建に選定されたが、どうやって経済効果につなげていく計画があるか示していただきたい。

答 福井町長

牟岐町は徳島県下でも財政的に厳しい状況にある。したがって、予算化に当たっては、不急不要の事業は行わない。防災と地方創生においても優先順位を付け、できるだけコスト縮減を図りながら実施している。

「モラスコむぎ」については、素晴らしい景勝地に立地する優れた木造建造物であることから、町外の方々に誘引する施設として、新しい指定管理者に運営をお願いしたい。

も試験的に実施しようとしている。町外の方々の滞在施設が不足していることから、牟岐町で活動してもらえる学生の活動の一環として改修を図るべく国の補助金を活用しながら実施したい。

「出羽島重要伝統的建造物群」の経済的活用計画については、島民の皆様の生活を第一に考えながらも、観光振興に生かしたいと考えている。具体的な経済効果としては、建造需要、改修需要、来島者の増加、周辺地域への交流人口増加が見込まれると考えている。



徳島大学建築サークル「アウト」の学生による船戸荘の利活用を考えるための現地調査

ふるさと納税の進展状況は

質 堀内議員

町HPにはカタログ写真が掲載され、かなり分かりやすくなっているが、「ふるさとチョイス」への写真掲載ができていないようだが、何か問題があるのか。

答 宮内総務課長

写真の掲載、その他サービスを受けるには料金等が必要になり契約を検討中で、各ポータルサイト運営会社の料金設定、契約内容を丁寧に分析していきたい。